



エザード J. C. オーバービーク

シスコシステムズ合同会社 社長 兼 最高経営責任者

Edzard J. C. Overbeek

President and CEO, Cisco Systems G.K.

エザード・オーバービークは、シスコシステムズ合同会社の社長 兼 最高経営責任者を務めています。

数々の国際的な職務を含め、シスコにおいて7年以上にわたりリーダーとして要職を務めてきたオーバービークは、ビジネスから経営まで、シスコのさまざまな側面を幅広く理解しています。

オーバービークは、2007年11月15日に日本市場の責任者に就任し、日本市場でシスコを全面的な成功に導く責任を担っています。日本に対するシスコのビジョンは、成長と収益性を向上させ、お客様とパートナーの満足度を高めて、日本のIT及びコミュニケーション市場でリーダーとしての地位を確立することです。

前職でオーバービークが担当していた欧州のコマーシャル部門は、従業員数20～1,500名の中小企業（SMB）および中堅企業をターゲットとしていました。ここで、オーバービークは、全体的な戦略と各種プログラムの策定、およびその実施に責任を負っていました。また、各種カバレッジモデルやターゲットを絞った効果的なマーケティングキャンペーンをはじめ、特定用途向けの製品、サービス、ソリューションに基づくデザインの提供、専用のチャンネルプログラムの構築と運用を通じて、同部門のお客様特有のニーズに対応してきました。

それ以前には、欧州地域（ヨーロッパシアター）の戦略プランニング部門およびオペレーション部門の長として、エンタープライズ、サービスプロバイダー、パブリックセクター、コマーシャル、コンシューマの各市場セグメントの中長期的な戦略プランニングに携わってきました。オペレーション部門では、ITシステムやビジネスプロセスの最適化、オペレーションの効率化、セールスの生産性向上などに取り組みました。

オーバービークは、オランダ NIMBAS で経営学修士号を取得し、MBA も取得しています。1967年3月オランダ生まれ、現在40歳。